

# 英語教養講座： 英語の歴史と今 言葉のルーツを辿り、英語力を深めよう！

土曜日 2025年1月11日から 隔週 全10回を予定

(1) 1/11 (2) 1/25 (3) 2/8 (4) 2/22 (5) 3/8

(6) 3/22 (7) 4/5 (8) 4/19 (9) 5/10 (10) 5/24

A. 10:05～10:55 講義(50分)、11:05～11:55 ディスカッション(50分)

B. 13:05～13:55 講義(50分)、14:05～14:55 ディスカッション(50分)

**\*AとBの内容は同じです。講義とディスカッションを合わせて受講されることを推奨いたします。**

受講料：お一人 800円(各1回(50分))

定員：10名 (AまたはB)

会場：おだわら市民交流センターUMECO (小田原市栄町一丁目1番27号)

教室：実施教室は、お申し込みの際にお知らせいたします。

**\*日程は、変更される場合もありますので、ご参加希望の方は、必ず事前にお問い合わせください。**

講師：小島章子さん

元大学英語講師、米国ニューヨーク大学大学院修了(言語学博士)

[問い合わせ・申し込み先]

一般社団法人日本ゆたかなまちづくり研究会 会長(代表理事)

東海大学湘南キャンパス 教育開発研究センター 准教授 新田時也

携帯 090-6155-9118

メールアドレス [tokiya@scc.u-tokai.ac.jp](mailto:tokiya@scc.u-tokai.ac.jp)



概要：

現在、世界の人口の3人に1人が、母語、あるいは母語以外として英語を使用しています。日本では英語を主に教科として学んできましたが、英語が今日の国際語としての地位を獲得するようになった経緯やその変遷を学ぶ機会はありませんでした。この講座では、まず、英語がなぜ世界の共通語になったのかを探り、イギリスで始まった英語の発展の歴史を巡ります。さらに、手書き文字から印刷文字へ、そしてデジタル文字への変遷、またカリグラフィー(手書きアート)についても学びます。

この講座では、まず、英語がなぜ世界の共通語になったのかを探り、イギリスで始まった英語の発展の歴史を巡ります。さらに、手書き文字から印刷文字へ、そしてデジタル文字への変遷、またカリグラフィー(手書きアート)についても学びます。

